

情報機器持込記録票

(二重線内は管理者が記入押印、以外は申請者が記入押印)

ページ _____

持込情報機器(持込情報機器を特定するための名称や機器番号等を記入)
Latitude 5310:NP-15754

○持込時記入欄

持込日	2026/1/1	申請者 (印)
持込／借用区分	<u>持込</u> ・借用 (いずれかを○)	
理由	信託・年金システムの再構築 PJ(C')にかかる開発作業・支援のため	
持込者	程 埼	
撤去予定日	2026/1/31	
借用先		
承認時チェック事項 (全項目を確認し、レ点を記入すること。なお、該当しない事項は斜線とする。)		承認者 (印)
レ	持込(借用)理由に問題はないか。	
レ	持込(借用)理由と持込(借用)物件に整合性はあるか。	
レ	持込(借用)物件は必要最低限であるか。	
レ	保守業者等による代替機の持込の場合は、事前に運営センター等に確認し、正当な持込であることを確認したか。また、必要に応じて、身分証明書による確認を行なったか。	
レ	行員以外が持込み使用する場合は、会議室など使用場所を限定するか、持込情報機器の使用時に行員が立ち会う等の措置をとれることを確認したか。	
レ	持込(借用)情報機器に、「管理すべき情報」や当行所有のソフトウェアを保存しないことを、行員を含む当該機器使用者に徹底したか。	
レ	持込(借用)情報機器は当行内外のネットワークに接続しないよう当該情報機器使用者に徹底したか。但し、保守のための代替機を持込んだ場合はこの限りではない。	
レ	ネットワークに接続する場合は、コンピュータウィルスチェックを実施しウィルスに感染していないことを確認したか。	
レ	端末台数不足等の理由から、持込情報機器にて当行業務を行なう場合、使用するF/Dなどの外部記録媒体は、採番済の当行の外部記録媒体を使用することを当該持込情報機器の使用者に徹底し、持込情報機器のコンピュータウィルスチェックを実施しウィルス感染していないことを確認したか。	
	借用の場合、借用期間が1ヶ月以内の一時借用となっているか。	
	借用の場合、管理者による署名捺印のある借用書を借用先に交付し、借用書コピーを取得したか。	

○撤去時記入欄

撤去日		承認者 (印)
撤去確認時チェック事項 (全項目を確認し、レ点を記入すること。該当しない事項は斜線とする)		
	「管理すべき情報」が保存されていないことを確認したか。	
	ソフトウェアの違法コピーが行なわれていないことを確認したか。	
	借用の場合、借用書の受領書欄に借用先責任者の署名捺印を受け借用書を回収したか。	